

「頑張るドライバーに少しでも多くの給与を渡したい」と話すのは、越野運送（越野泰弘社長、大阪市都島区）の河野守忠営業部長。同社は、ドライバーが働きやすい環境を整えるため福利厚生や様々な制度を設け、社員のモチベーション向上を図っている。

同社は、様々な手当を基本給以外に付けている。無事故手当は当然のことながら、皆勤手当などを設けている。「福利厚生や給料面を充実させ、頑張れば良い給与がもらえる仕組み」という。

福利厚生、無事故手当

頑張りに給与で応える

越野運送

河野守忠営業部長

また、従業員とのコミュニケーションニーケーションを図るために、新年会や慰安旅行を毎年行っている。慰安旅行では無事故報酬や副賞制度など様々な表彰があり、従業員も楽しみにしているという。また、厳しい経営環境の中でも夏と冬のボーナス支給は欠かさない。河野部長は「分かりやすいシンプルな給与体系で、頑張って



仕事をすればお金がもらえる」と話す。また同部長も、ドライバーが少しでも仕事をしやすいように、仕事内容を書いたメールを送っているほか、積み込み先や荷下ろし先の周辺地図を印刷し、細かな指示を送る。「従業員が良い会社だと思つてもうえる会社作りと、ドライバーへの感謝の気持ちを大切にしている。これらも気持ちよく働ける職場環境づくりと、納得のいく給与体系を継続していくよう頑張っていく」と語る。

(中村優希)